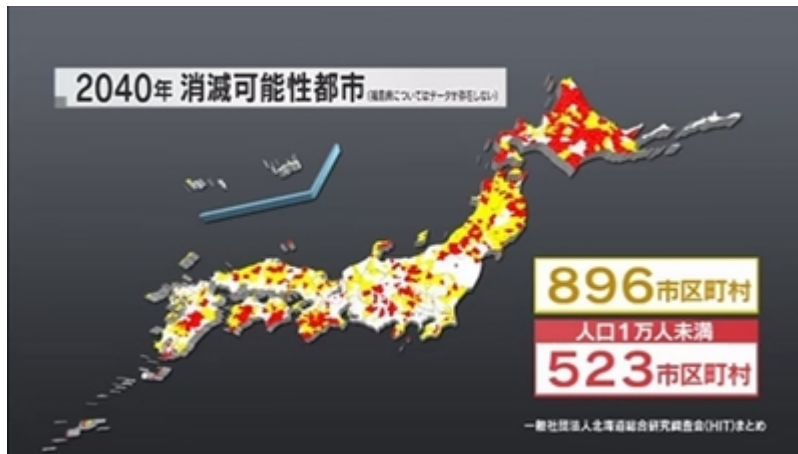


# 支え合う国づくり地域づくり

～人口減少時代を生き残る地方の戦略とは～

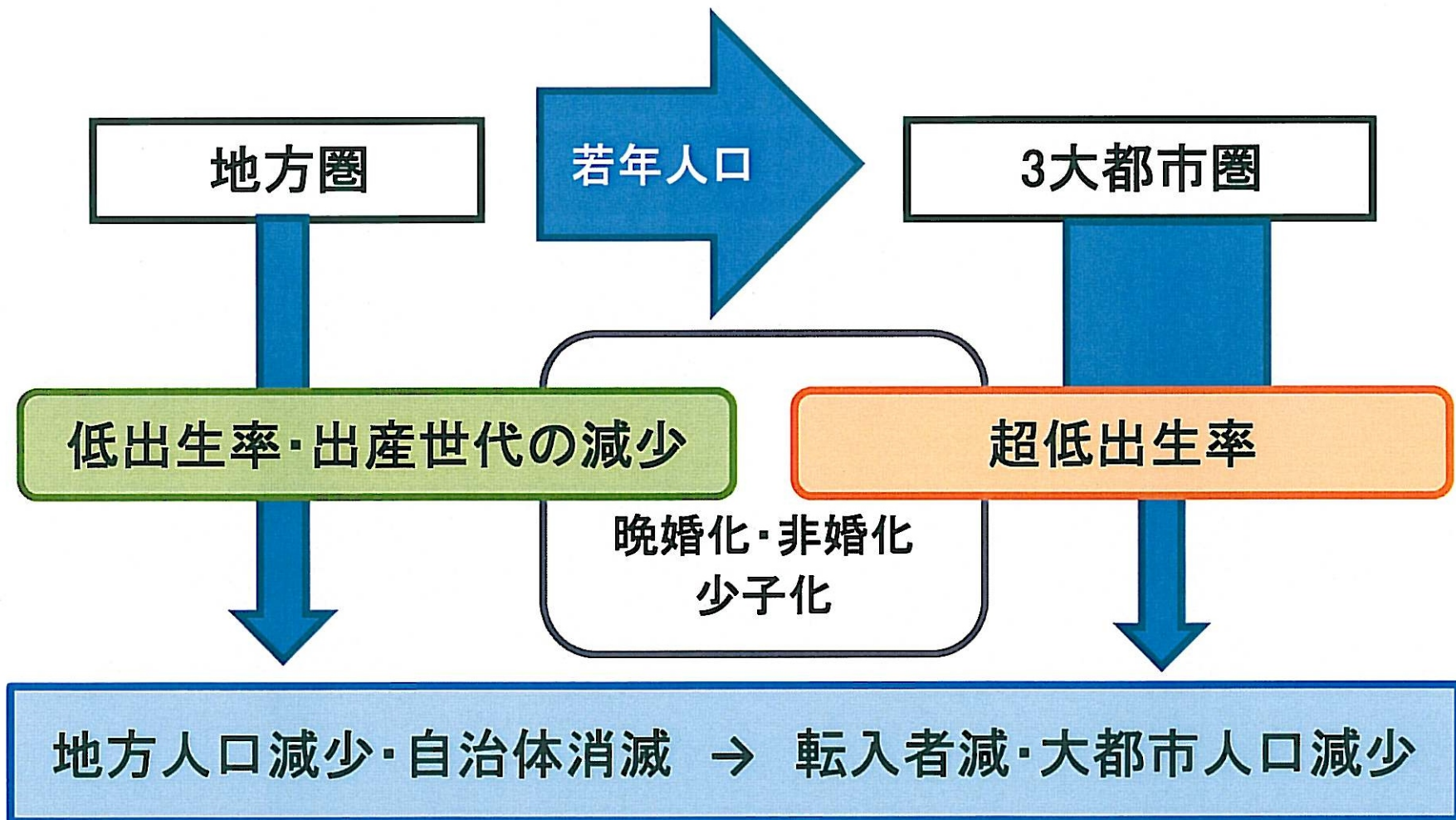
(特)福井まちなかNPO  
永井弘明

# 地方消滅→地方創生で国を救う

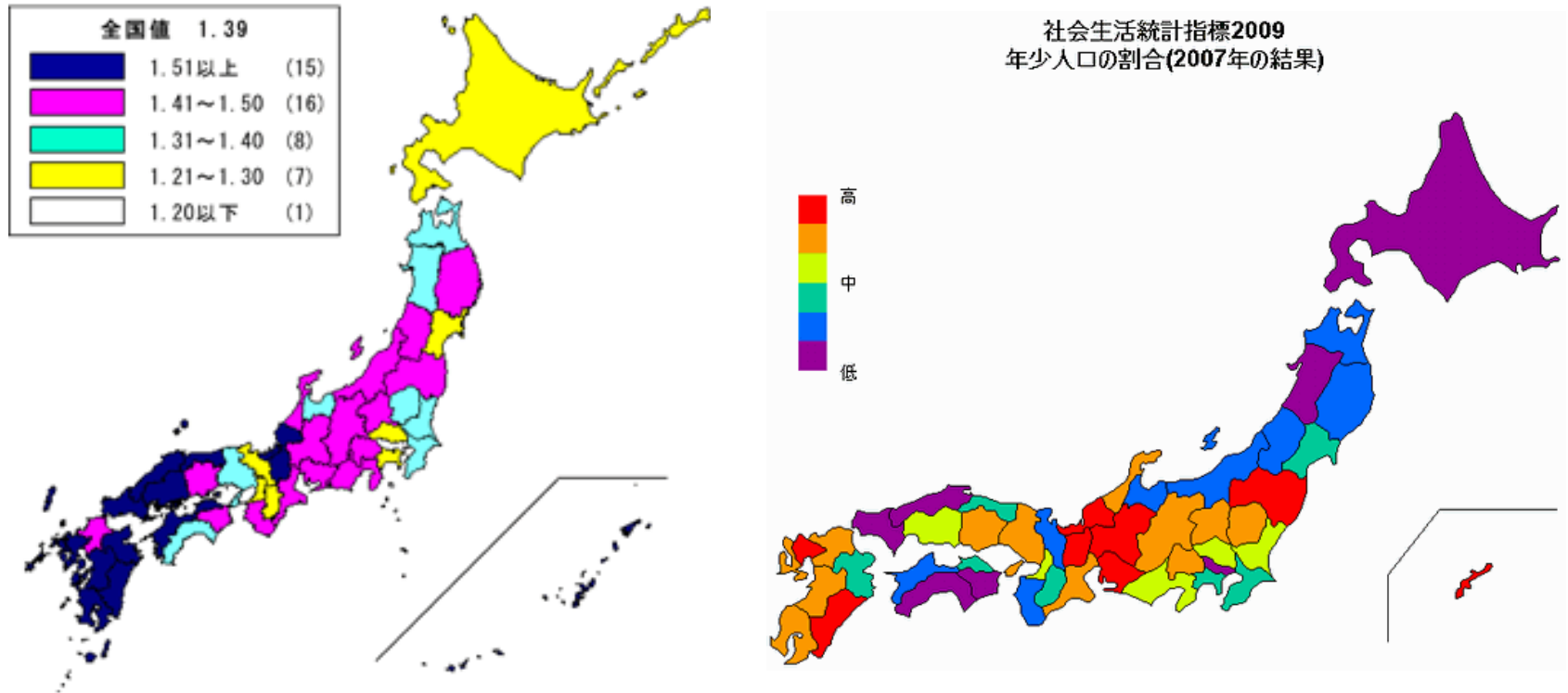


増田報告から地方創生への今年の動き

# 日本全体の人口減少メカニズム



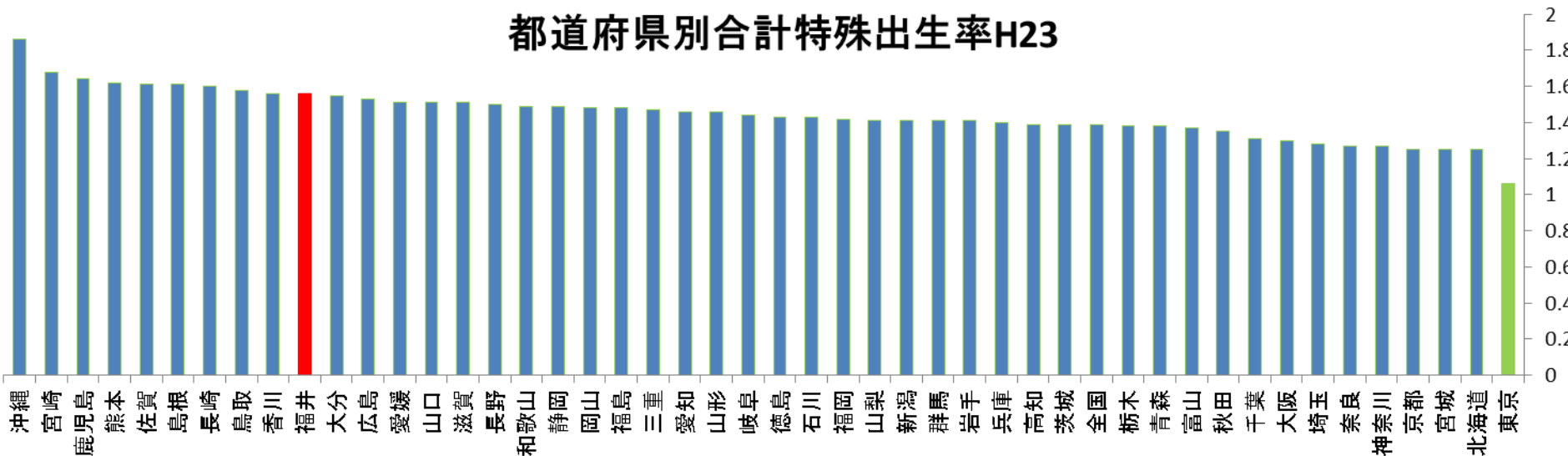
# 合計特殊出生率と年少人口率



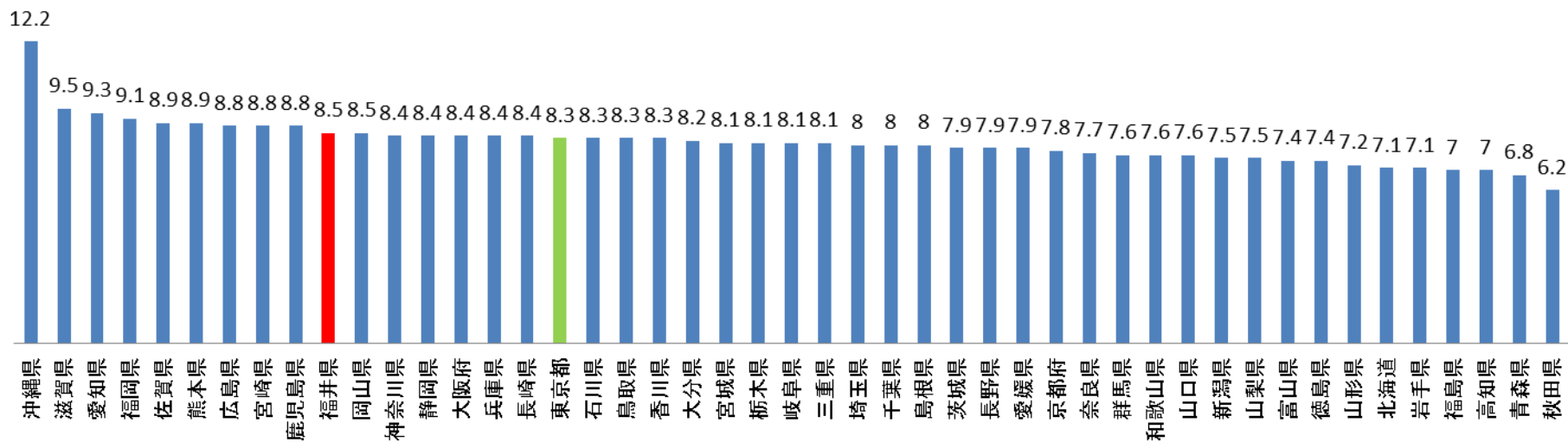
- 出生率が高い地域≠子供の多い地域

# 福井県の出生率は高い

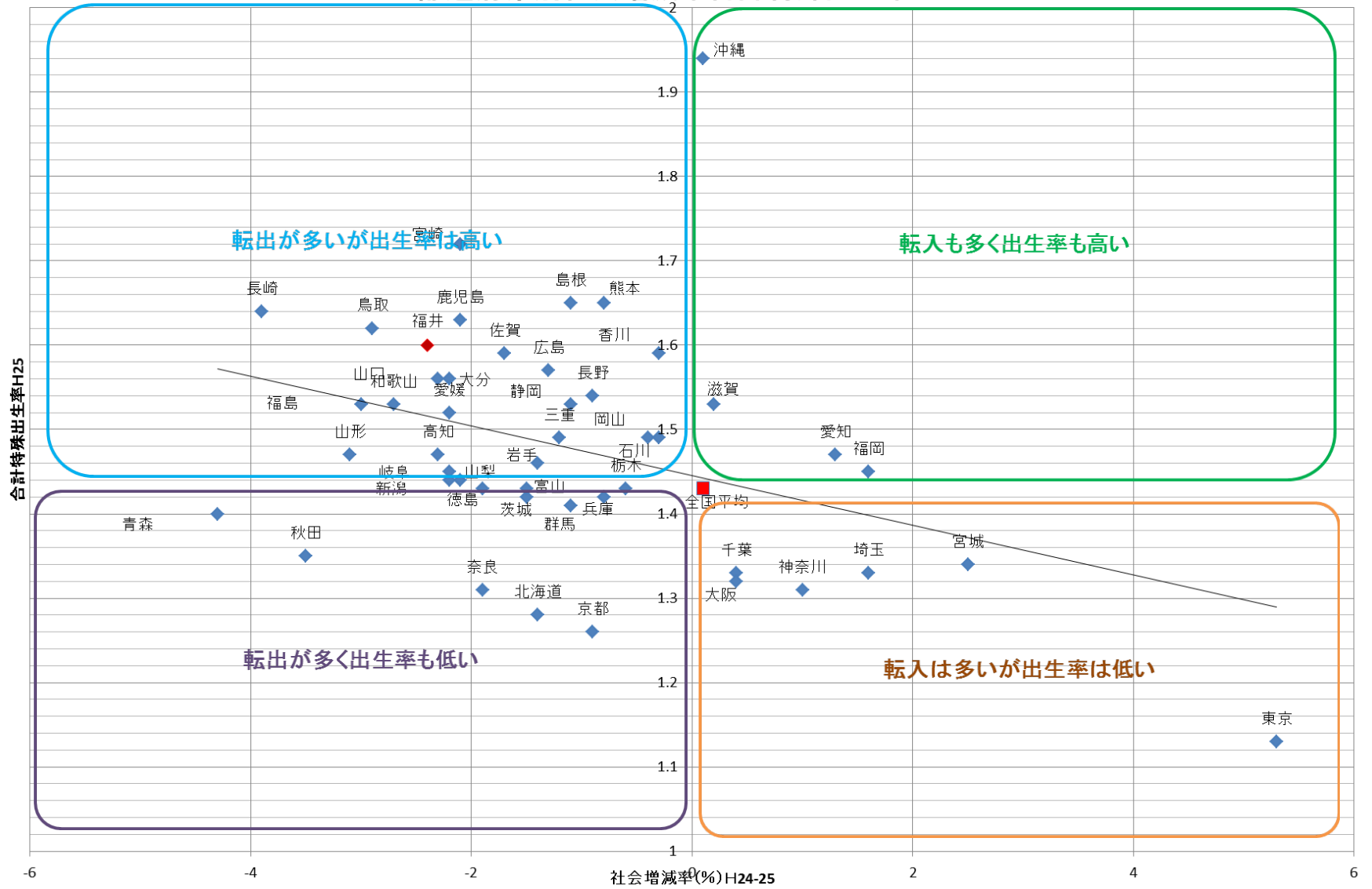
## 都道府県別合計特殊出生率H23



## H24都道府県人口千人当たりの出生率

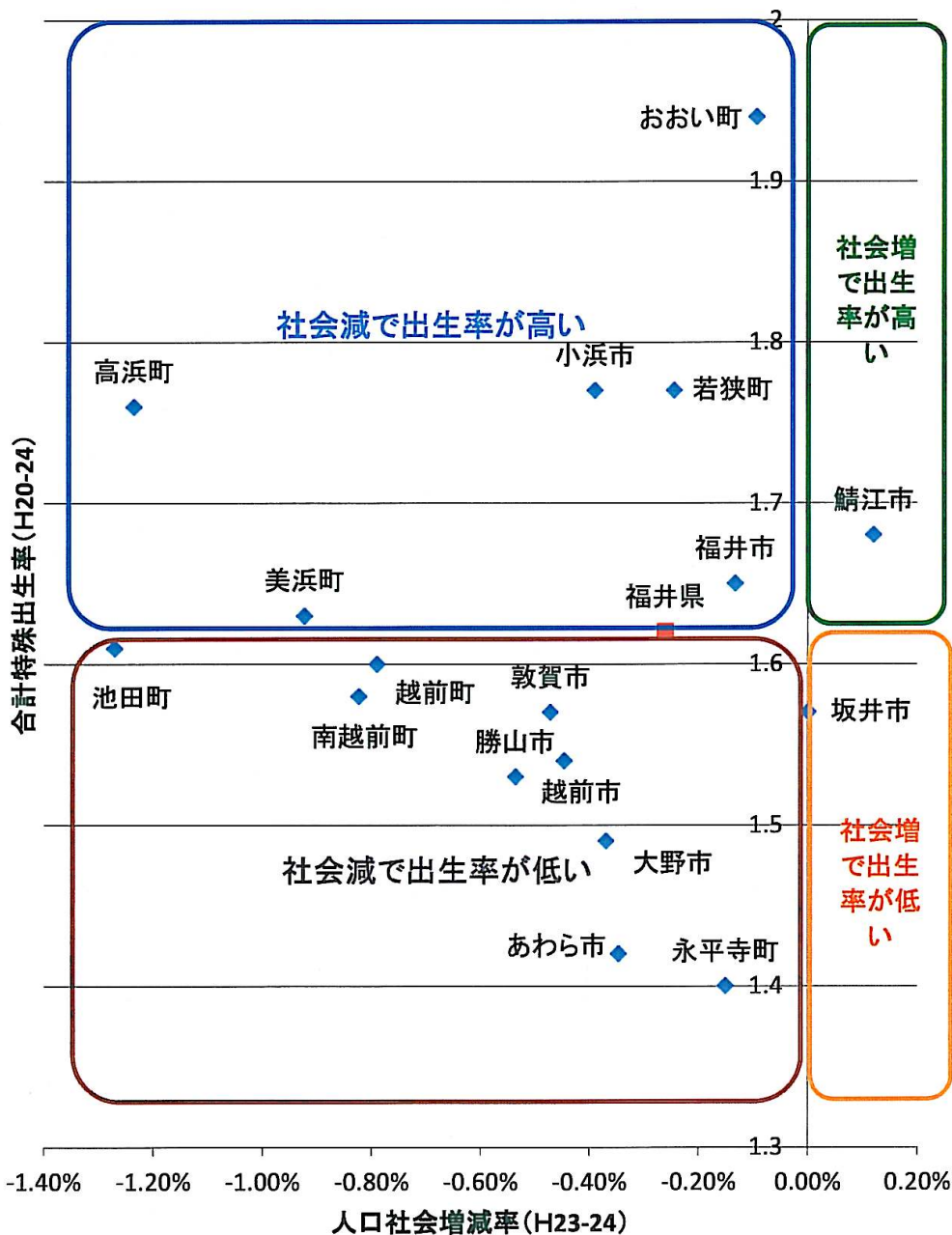


# 都道府県別社会増減率合計特殊出生率



転入が増えると出生率が下がる傾向 活性化の結果出生率が下がる？

# 福井県内市町合計特殊出生率・社会増減率



福井県内でも出生率と社会増減率で4つのパターンが見られる。

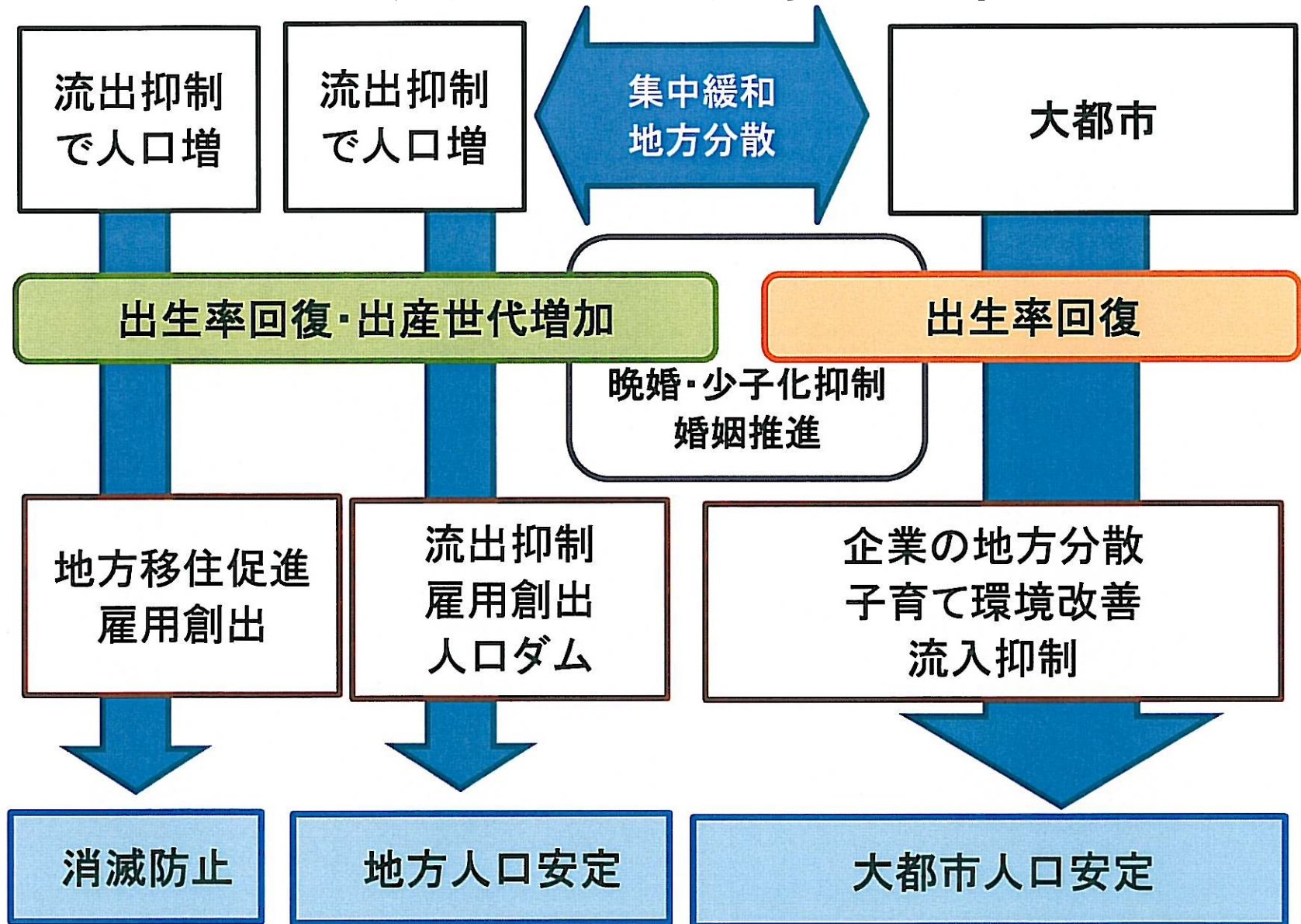
- ①社会増で出生率が高い  
鯖江市
- ②社会増で出生率が低い  
坂井市
- ③社会減で出生率が高い  
福井市と若狭地区
- ④社会減で出生率が低い

残りの都市

原発や眼鏡などの産業がある地域は出生率は高い  
永平寺町やあわら市は転入者も多いと思われるが出生率は低い

県内においても地域の特性に適合した目標・対策を講じるべき。

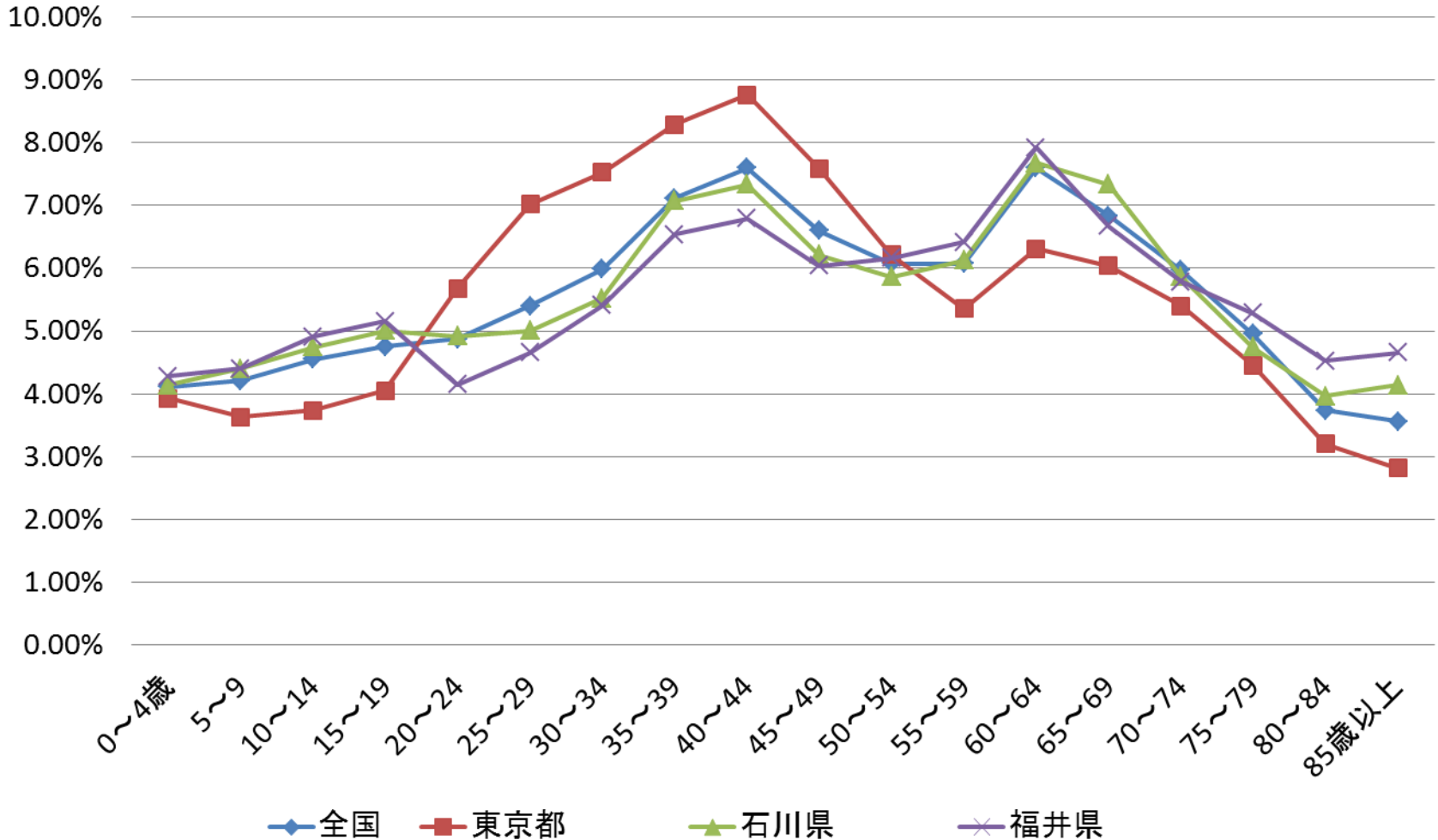
# 地域別人口減少対策



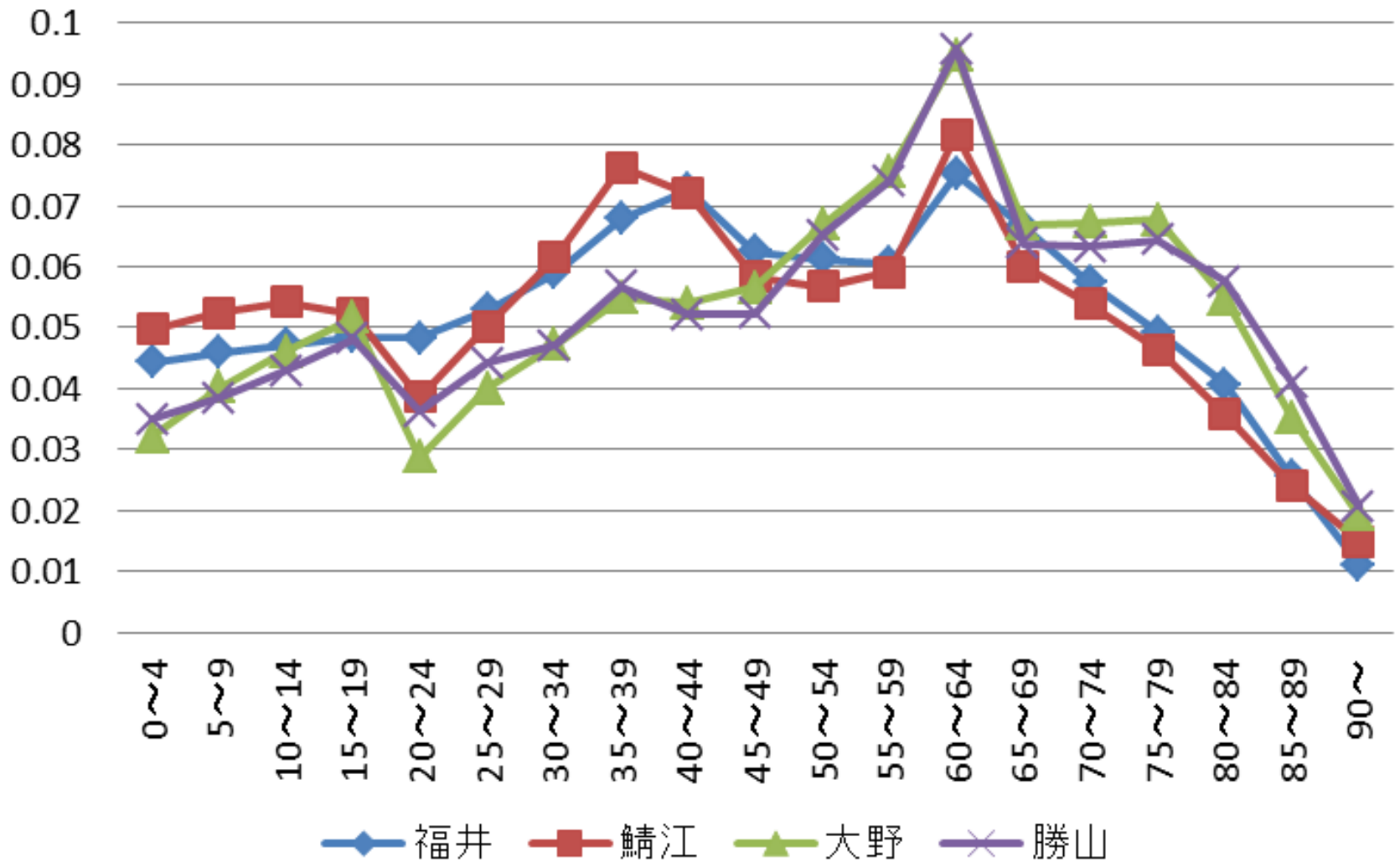


# 全国・東京都・石川県・福井県の人口構成

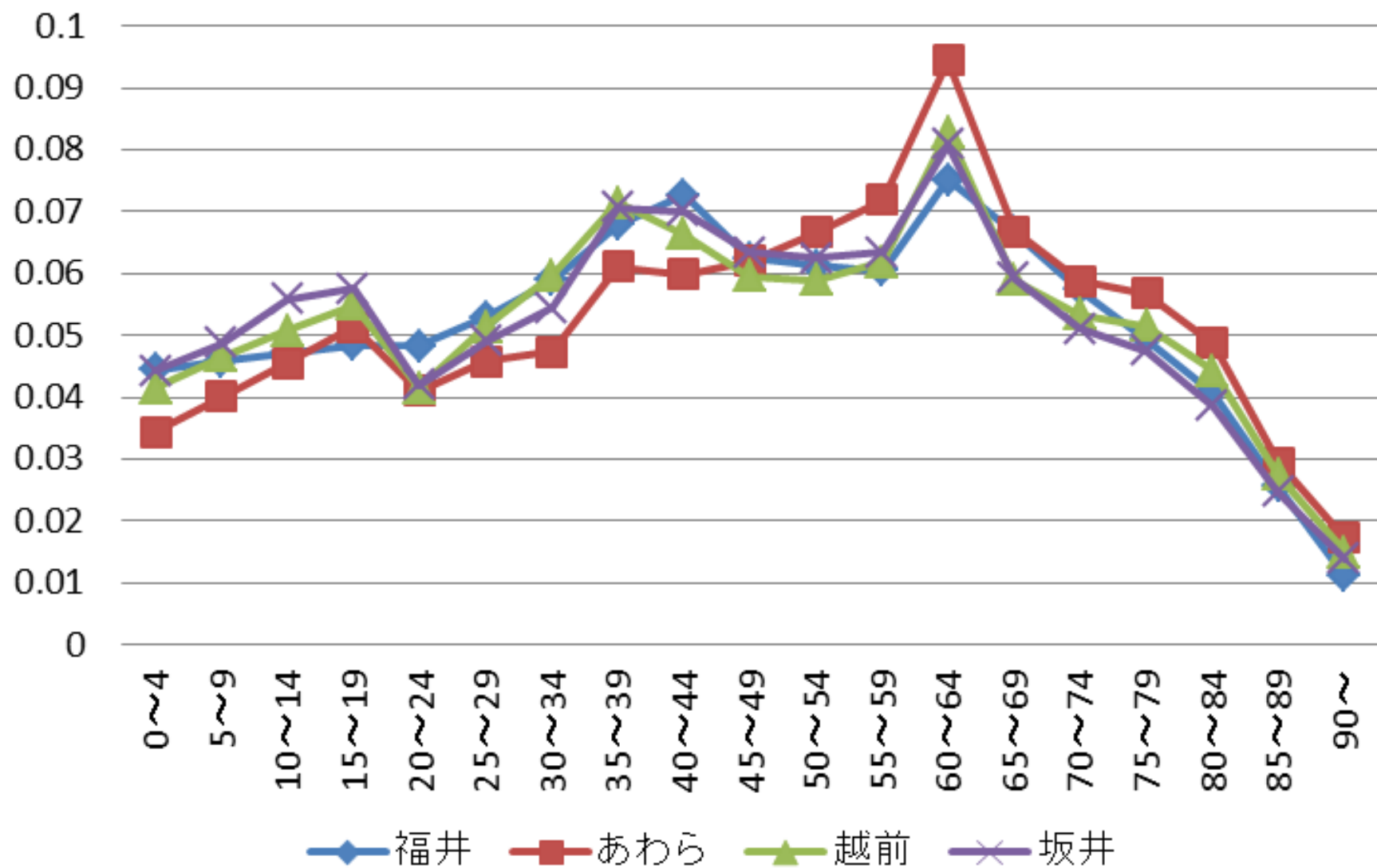
5歳階級別人口構成(全国・東京・石川・福井)



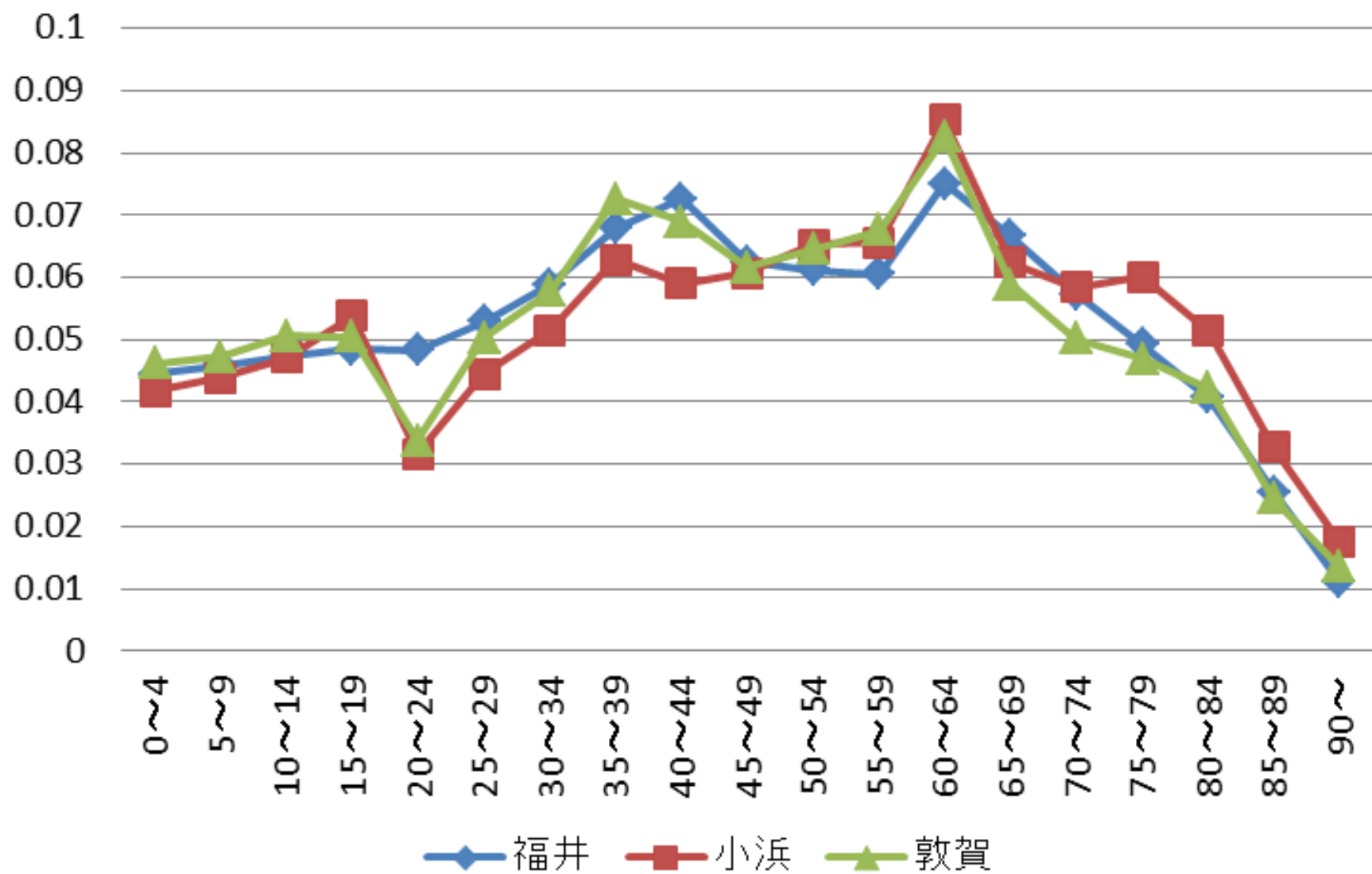
# 年齢別人口 H24.10



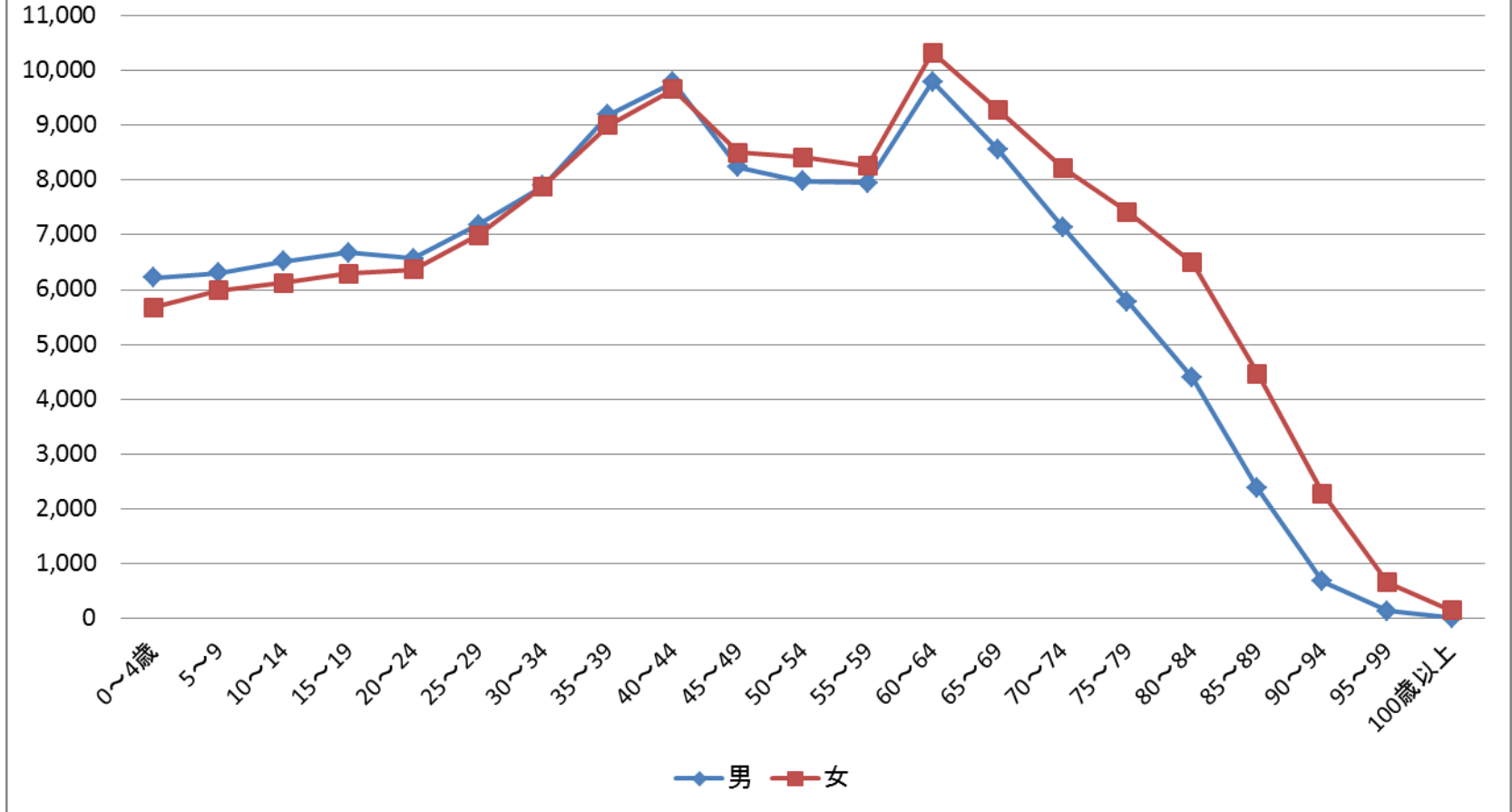
# 年齢別人口H24.10



# 年齢別人口H24.10



## 福井市の年齢別男女別人口



45歳以上の世代では女性の流出は少なかった。20~44歳では女性の方が男性より多く流出しており人口が少ない



## 【参考資料】 子育てと仕事の両立（東京と福井の環境の違い）

- ・東京の若い女性の半数が福井に移住したと想定すると、出生数は24%増加
- ・福井では、出産後も働きやすい職場環境が整う

○東京の若い女性の半数が福井に移住したと想定すると、  
⇒出生数は24%増加（17万5千人増加）

### 【試算条件】

- ・東京の20～30代の女性(185.2万人)の半数(92.6万人)が福井に移住
- ・30年間で、東京に残った女性と福井に移住した女性の出生数を比較

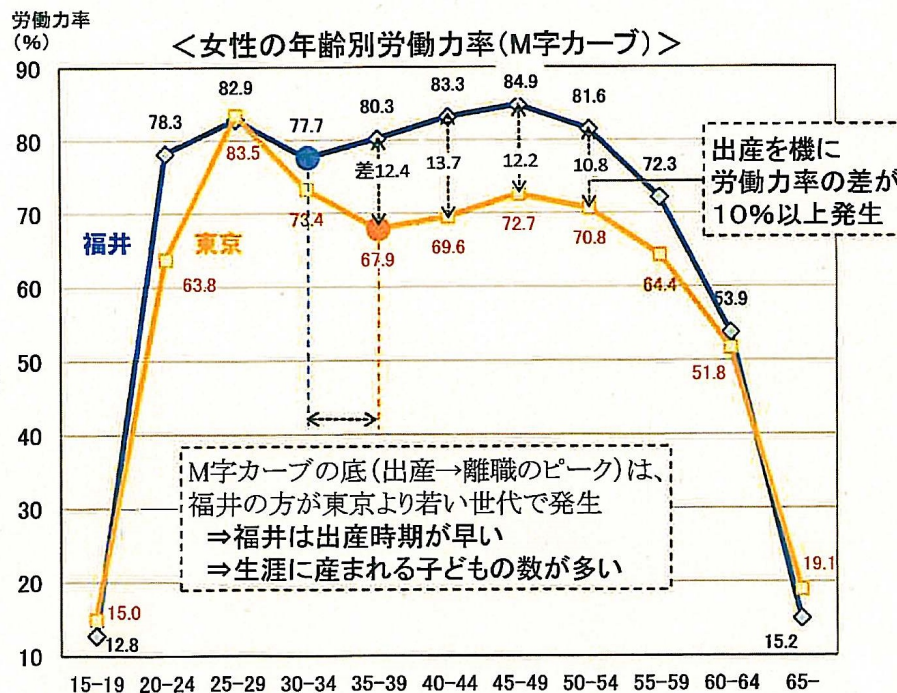
＜東京の女性の半数が福井へ移住した場合の出生数試算＞

	20～30代の女性数	合計特殊出生率	30年間の出生数計
東京(a)	926,000人	1.13	728,993人
福井(b)	926,000人	1.60	903,330人
差(b)-(a)	—	0.47	174,337人

← 24%増

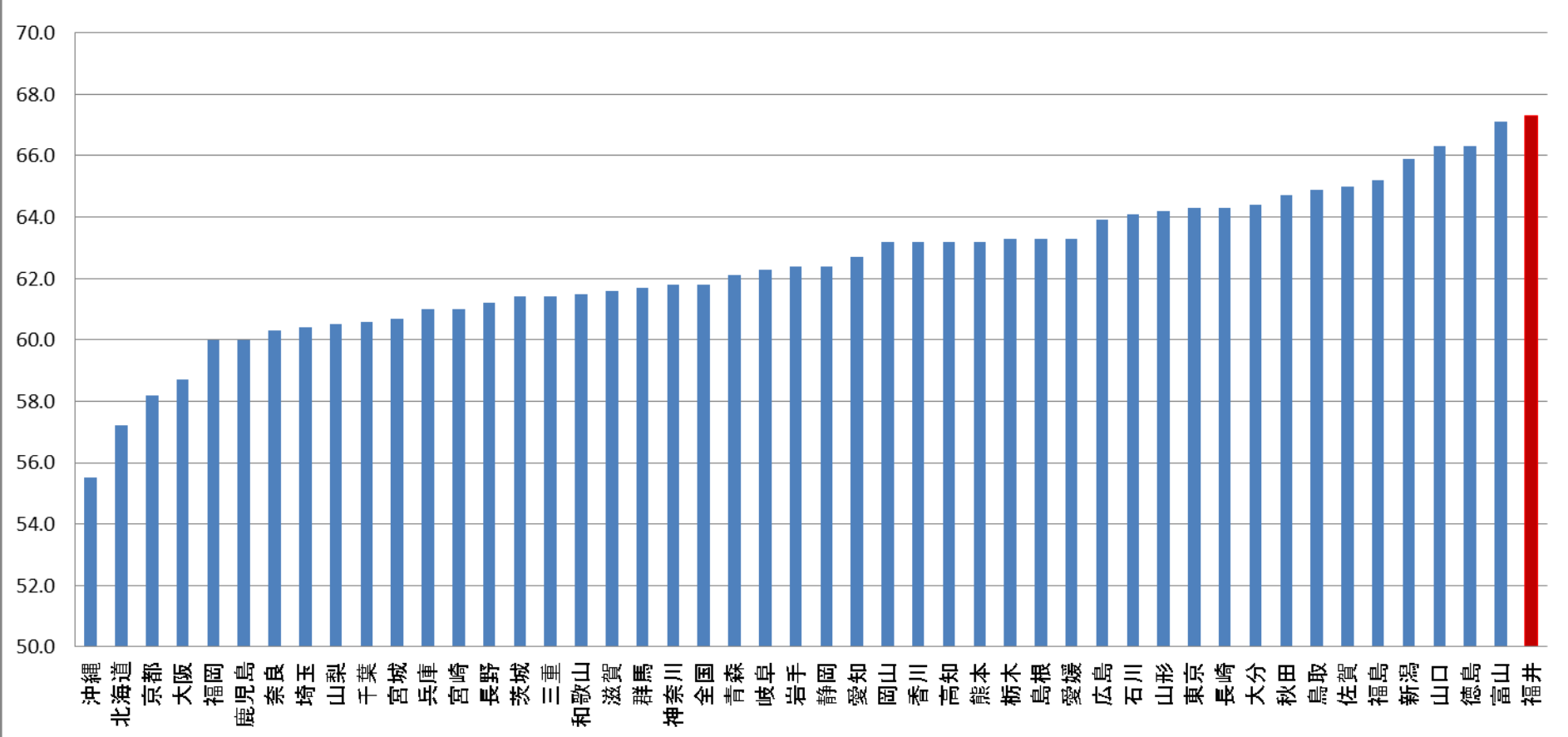
○福井では、出産を機に離職する人が少ない  
⇒労働力のロスが少ない  
（出産後の労働力率は、東京より10%以上高い）

- 【要因】
- ・待機児童ゼロなど子育て環境が充実
  - ・出産した女性が働きやすい職場環境 など



※ 労働力率:人口に占める労働力人口(就業者+完全失業者)の割合 (歳)

## 雇用形態正規雇用割合(H24)



福井県は正規雇用の率の高い製造業、建設業が多く、女性が正規雇用(地域限定正社員)されている。

# 福井県高い外部評価と低い若者評価

- 1位 男女小中学生体力テスト
- 1位 書店数
- 1位 労働時間
- 1位 賃貸住宅空室率
- 1位 建設業者数
- 1位 小学生新聞購読率
- 2位 世帯あたりの所得
- 2位 図書館蔵書数
- 2位 全国学力テスト
- 2位 3世帯同居
- 2位 失業率低さ
- 2位 住まいの広さ
- 3位 男子平均寿命
- 3位 持ち家率
- 2位 共稼ぎ率救急車
- 7位 貯蓄残高

- 47位 薬局数
- 47位 食道がん死亡率
- 47位 年間完全失業率
- 47位 非正規雇用率
- 47位 30代女性未婚率
- 47位 40代女性未婚率
- 47位 50代女性未婚率
- 47位 食道がん死亡率:男性
- 47位 30代ひとり暮らし
- 47位 救急車出勤率
- 39位 犯罪発生率
- 46位 生活保護世帯率
- 47位 生活保護者率

福井県は出生率、年少人口率が高く、学力が高く、健康で、家庭、地域が安定しており、一人あたりの所得は少なくとも家族が支え合って暮らす日本本来の良さが残っている。

しかし、若者及び保護者は福井に未来を感じない

地方の理想モデルになり得る？ 日本福井化計画(稲田自民党政調会長)



# 福井県

▲40%↑(緑)  
▲50%↑(青)

高齢化率  
30%↑(黄)  
40%↑(ピ)  
50%↑(赤)

	総人口(人)			増減率(%) 40/05年	高齢化率 40年(%)
	2005年	2010年	2040年		
福井県	821,592	806,314	633,236	-21.5	37.5
福井市	269,144	266,796	216,298	-18.9	38.4
敦賀市	68,402	67,760	54,966	-18.9	36.2
小浜市	32,182	31,340	23,372	-25.4	36.9
大野市	37,843	35,291	21,525	-39.0	43.2
勝山市	26,961	25,466	16,779	-34.1	41.9
鯖江市	66,831	67,450	60,293	-10.6	33.4
あわら市	31,081	29,989	21,039	-29.8	40.8
越前市	87,742	85,614	66,651	-22.1	37.5
坂井市	92,318	91,900	76,544	-16.7	35.7
永平寺町	20,764	20,647	17,325	-16.1	33.3
池田町	3,405	3,046	1,588	-47.9	48.9
南越前町	12,274	11,551	7,849	-32.0	40.1
越前町	23,995	23,160	17,018	-26.5	37.4
美浜町	11,023	10,563	7,176	-32.1	37.3
高浜町	11,630	11,062	7,787	-29.6	39.2
おおい町	9,217	8,580	5,658	-34.1	37.8
若狭町	16,780	16,099	11,368	-29.4	40.9

# 石川県

▲40%↑(緑)  
▲50%↑(青)

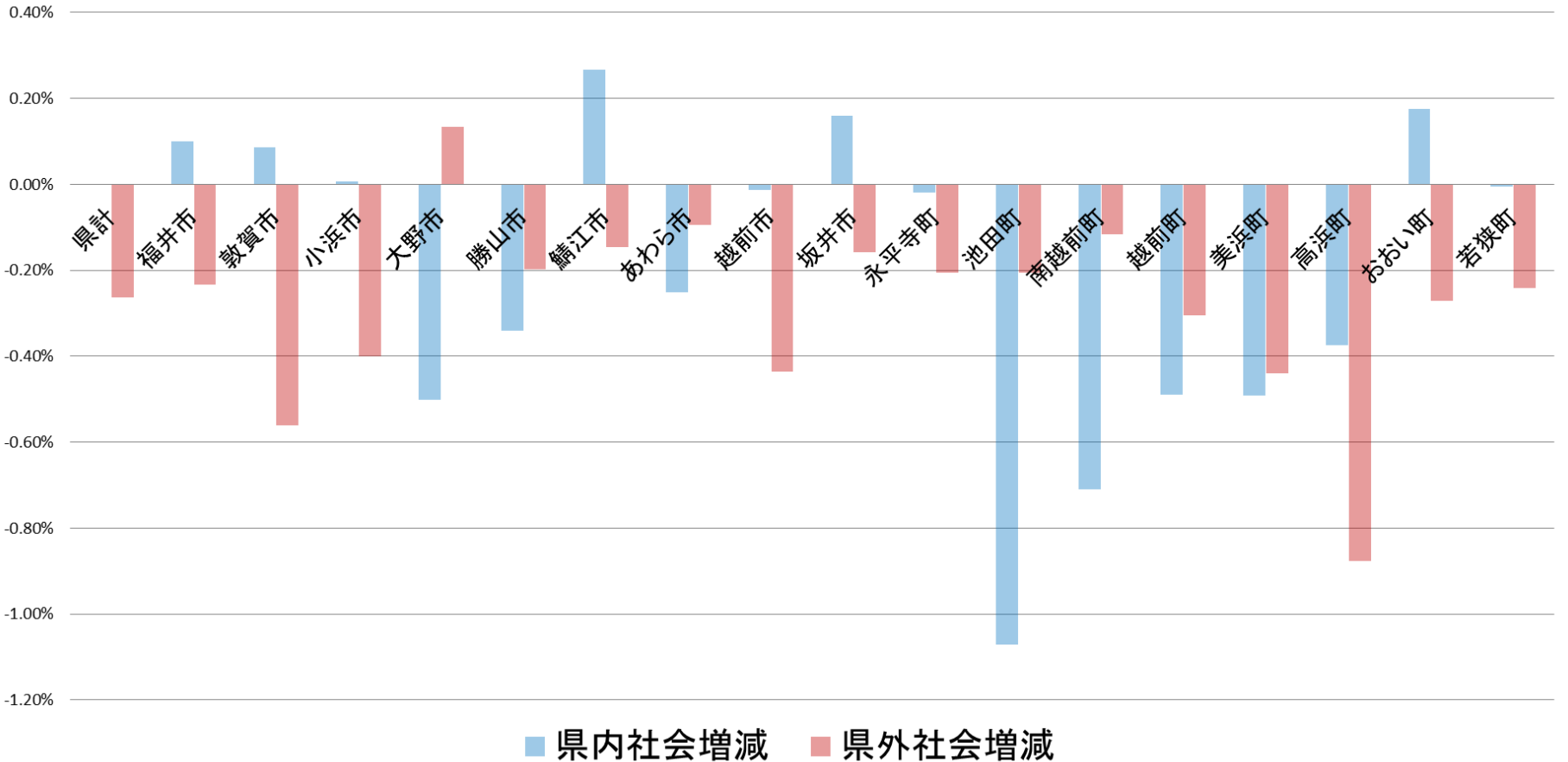
高齢化率  
30%↑(黄)  
40%↑(ピ)  
50%↑(赤)

	総人口(人)			増減率(%) 40/05年	高齢化率 40年(%)
	2005年	2010年	2040年		
石川県	1,174,026	1,169,788	974,370	-17.0	36.0
金沢市	454,607	462,361	417,156	-8.2	34.8
七尾市	61,871	57,900	35,880	-42.0	43.7
小松市	109,084	108,433	88,528	-18.8	35.4
輪島市	32,823	29,858	15,440	-53.0	48.3
珠洲市	18,050	16,300	7,474	-58.6	52.2
加賀市	74,982	71,887	49,428	-34.1	40.8
羽咋市	24,517	23,032	14,025	-42.8	47.8
かほく市	34,847	34,651	28,008	-19.6	37.5
白山市	109,450	110,459	97,028	-11.3	33.9
能美市	47,207	48,680	47,319	0.2	32.1
野々市市	47,977	51,885	58,569	22.1	28.8
川北町	5,677	6,147	7,672	35.1	25.1
津幡町	35,712	36,940	35,680	-0.1	32.8
内灘町	26,896	26,927	22,475	-16.4	38.3
志賀町	23,790	22,216	13,193	-44.5	45.5
宝達志水町	15,236	14,277	8,722	-42.8	45.1
中能登町	18,959	18,535	13,798	-27.2	38.4
穴水町	10,549	9,735	5,079	-51.9	52.1
能登町	21,792	19,565	8,896	-59.2	55.9

(出所) 総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「将来の都道府県別人口」より野村證券作成

石川は成長する地域と衰退する地域が明確。福井は鯖江・池田以外は平均的に減少。

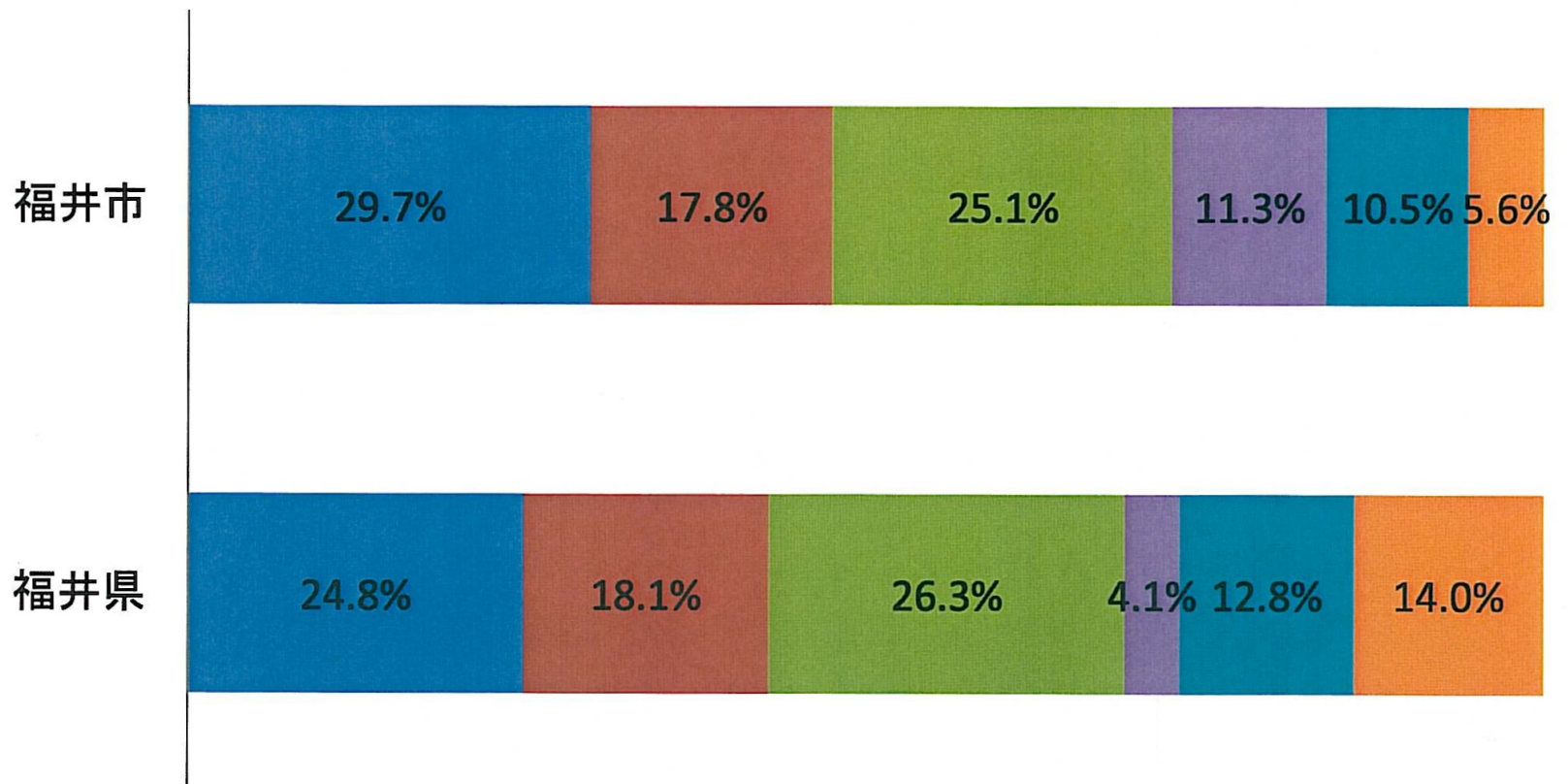
# 福井県内市町の社会増減率



主要都市では県内からの転入もあるが他県への流出が大きい。  
人口が少ない市町では県内への流出の影響が大きい。  
若狭では原発の影響が見られる

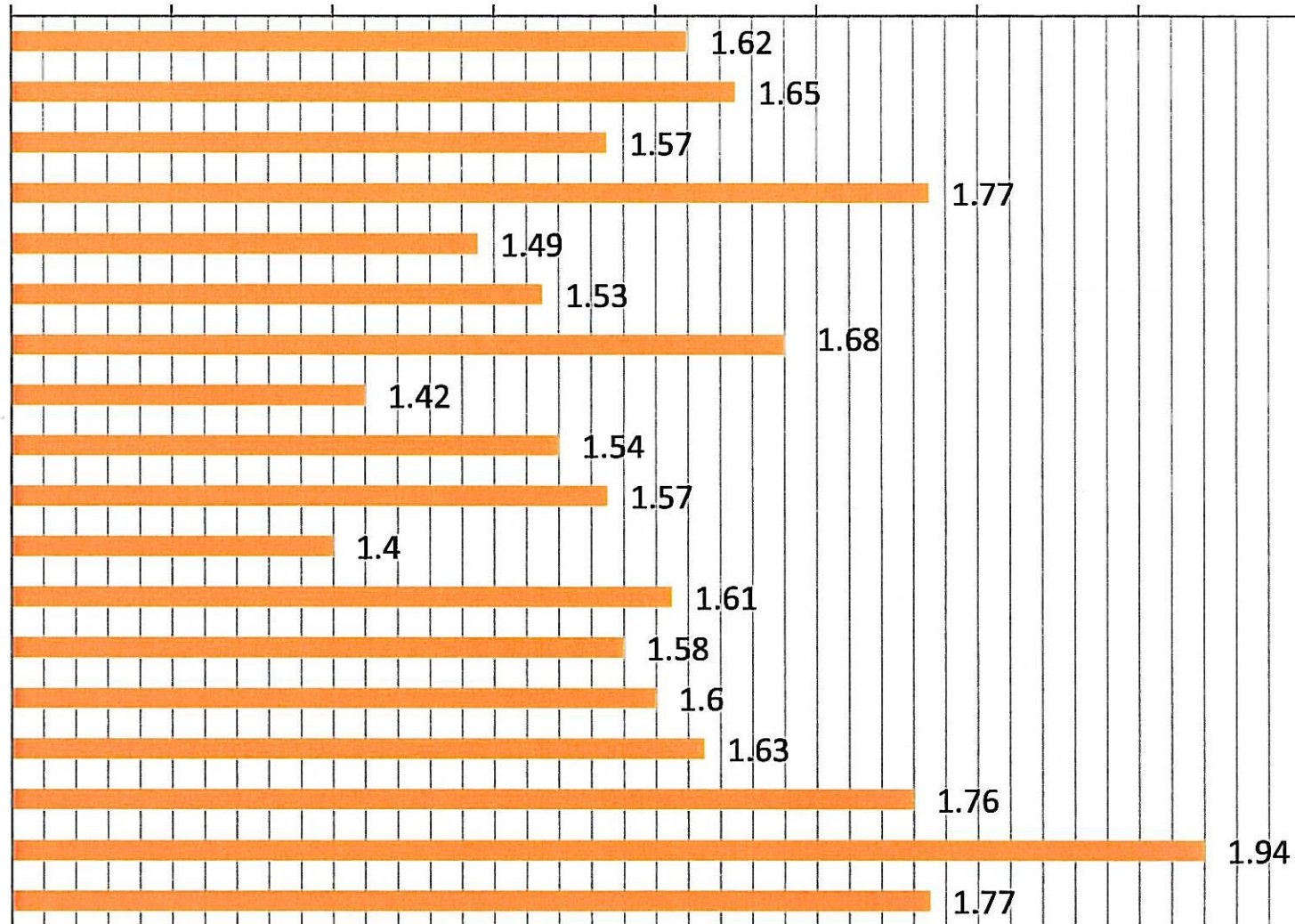
# 福井県福井市の家族構成 H22国勢調査より

■ 単独 ■ 夫婦のみ ■ 夫婦と子 ■ 夫婦と親 ■ 夫婦と親と子 ■ その他



# 合計特殊出生率H20～24

1.2      1.3      1.4      1.5      1.6      1.7      1.8      1.9      2



県  
福井市  
敦賀市  
小浜市  
大野市  
勝山市  
鯖江市  
あわら市  
越前市  
坂井市  
永平寺町  
池田町  
南越前  
越前町  
美浜町  
高浜町  
おおい町  
若狭町

# 国の総合戦略骨子

## I 基本的視点

- 人口減少と地域経済縮小の悪循環断ち切る
- 人口減少克服・地方創生への基本的視点
  - ①首都圏への過度の人口集中是正
  - ②若い世代の就労・結婚・子育ての希望実現
  - ③地域の特性に即して地域課題を解決
- まちひとしごと創生の好循環確立のために
  - ①しごとの創生  
→相応の賃金・安定した雇用形態・やりがいのある仕事
  - ②ひとの創生  
→地方での雇用、人材確保育成、移住定着、結婚・子育て支援
  - ③まちの創世  
→「まち」の活性化「中山間地」環境整備「大都市」孤立化解消

# 国の総合戦略骨子

## Ⅱ 政策の企画・実行の基本方針

- 従来の政策検証
- まちひとしごと創世に向けた5原則  
自立性・将来性・地域性・直接性・結果重視
- 地域主体の体制づくりとPDCA整備
  - ①地域ごとの特性・課題抽出
  - ②5ヵ年戦略
  - ③PDCAサイクルの可視化
  - ④地域間の連携
  - ⑤国のワンストップ型の支援体制と施策のメニュー化

# 創生本部は計画・実行は各府省

## 環境省

- 循環型共生型の地域づくりによる地域経済循環

## 総務省

- 地域経済グローバル循環創造事業
- 地域の移住・交流促進のためのワンストップ支援窓口

## 内閣府

- 科学技術イノベーション
- ITを活用した取り組み
- クールジャパン戦略
- 地方分権・規制緩和

## 経済産業省

- 地域の産業特性に応じた課題と支援・目標

まちひとしごと創生本部

総務省・経済産業省・内閣府他

国の総合戦略  
(目標・施策の方向性)

補助申請  
交付

補助申請  
交付

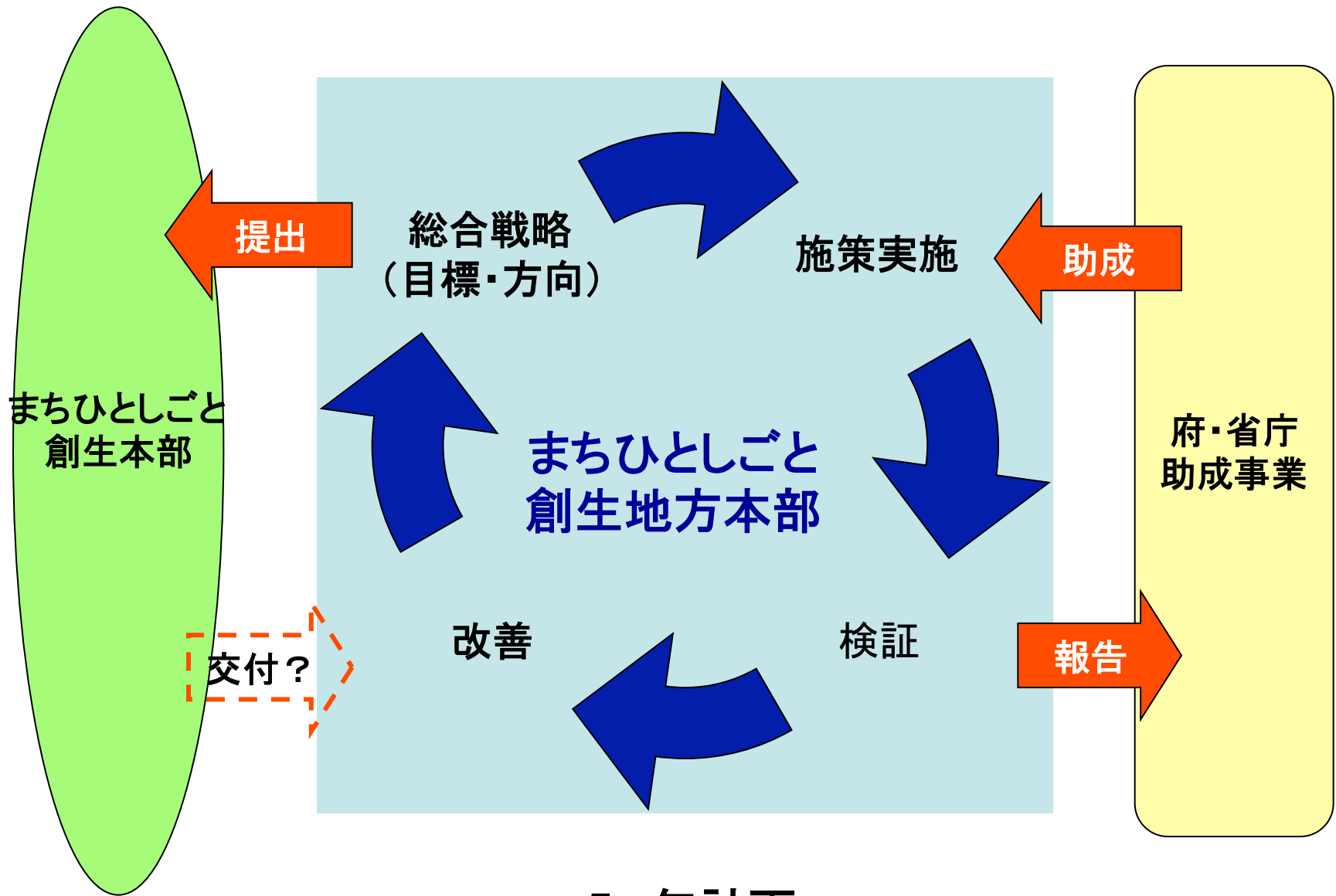
補助申請  
交付

都道府県総合戦略  
(目標・施策の方向性)

市町村総合戦略  
(目標・施策の方向性)

民間のまちづくり事業





5カ年計画